

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者様の試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 90歳以上に対する脊椎手術の治療成績

研究の目的

日本は他国では類を見ない高齢者社会を認めており、65歳以上の高齢者は総人口の29.1%と、毎年過去最高を更新し続けています。その中でも90歳以上の人口は273万人と総人口の2.2%に達しており、それに伴い90歳以上の超高齢者に対する脊椎手術も年々増加しております。高齢になるほど併存症は多くなり、耐術能は低下するため、手術適応や術式の決定には慎重な判断を要します。しかしながら、90歳以上の超高齢者を対象にした脊椎手術の大規模研究は少なく、周術期リスクに関しても不明な点が多いのが現状です。本研究では、弘前大学整形外科関連施設における90歳以上の脊椎手術症例の実際を知り、手術決定やインフォームド・コンセントに際して役立つ知見を得ることを目的としております。

研究実施期間： 倫理委員会承認日から2025年12月31日

対象となる方： 2016年1月1日から2022年12月31日までの期間、弘前大学整形外科関連施設を受診し、手術を行った90歳以上の患者様（性別不問）

利用させていただきたい試料・情報について

（他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む）

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢、性別、身長、体重、BMI、疾患名、手術部位、手術方法、治療期間、手術時間、出血量、術前後麻痺レベル、術前併存疾患、術後合併症、術前後ADL、術前後生活場所、生活背景、術前後採血データについて、標記研究のために利用します。

具体的には、90歳以上の脊椎手術症例の特徴、臨床的転帰、合併症の発生率について調査します。間接的に影響する項目として、術前の栄養状態を術前の血液検査データや身長・体重から算出し、統計解析的手法を用いて比較することで、術前の低栄養が合併症発生に寄与する因子になりえるかを明らかにしたいと思います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して（これを匿名化といいます）行います。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者様/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者様の試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	整形外科・油川広太郎 0172-39-5083 / abu20063702@hirosaki-u.ac.jp
-------	--